

ワーケーション推進

移住定住事業

森本 健介

(3年目)

自己紹介

森本健介(33)

兵庫県西宮市出身

■経歴

2011年

- ・地域づくりインターンで東伊豆に初来訪

2014年~

- ・芝浦工大空き家改修PJの代表として、
水下庵、ダイロクキッチン改修

2016年~

- ・NPO法人LDNとして、ダイロクキッチン運営補助
- ・株式会社オリエンタルコンサルタンツ入社
 - 道の駅の基本計画策定
 - 指定管理施設の運営
 - 日本酒酒蔵のM&A、運営
 - 運動公園等の指定管理、PFIの検討業務等

2022年~

- ・地域おこし協力隊着任
- ・株式会社micro development設立



活動紹介

■担当業務

移住・定住、ワーケーション担当

■これまでの活動

- ・移住相談会の参加
- ・お試し移住の受け入れ
- ・ワーケーション企画、運営
- ・現地での移住相談窓口開設
- ・関係人口補助金の調整、アテンド
- ・東伊豆ファンクラブの企画、運営 など

■協力隊外での活動

- ・消防団(第4分団)
- ・商工会青年部
- ・ほしそらシネMAZU
- ・株式会社micro development



静岡県東伊豆町のまちづくり

静岡県東伊豆町で 人生の楽しみを2倍にしよう!

仕事がフルリモートになって通勤にずっとなくていい人だなあ・・・
 家の中でずっと仕事をしていると息がつまるんだなあ・・・
 仕事で疲れすぎてな人がリフレッシュしたいなあ・・・
 家との距離がほしいなあ・・・
 知らない人と新たな出会いがほしいなあ・・・
 夏の風が、全部東伊豆で解決するかも！
 ぜひぜひ東伊豆町に来てみてください！
 1年未満、条件を満たせば交通費の半分の補助します！
 これを機に東伊豆町に引っ越してみてください！お待ちしております！

【条件】

- ①東伊豆町に住居を構えていない方
- ②11月1日～3月の間で4回以上東伊豆町を訪問し、さらに2回以上お住まいの活動をしていただいた方

補助金の額は？

居住地と東伊豆町の住居費負担の半額を補助します。ただし、1回のお住まいにつき、最大1回以上お住まいとなります。
 また補助金は1回のみとなります。

お楽しみ活動とは？

町内の農家さんでのお茶会や神社のお祭り、イベントのお手伝い、環境美化活動などをしていただけます。お祭りによってさまざまな企画が実施されますのでぜひ、お楽しみください。お茶会やイベントは町民のみなさまのご協力が必要です。

私たちに会いに来てください

東伊豆町地域おこし協力隊
(主幹) 森本 健介

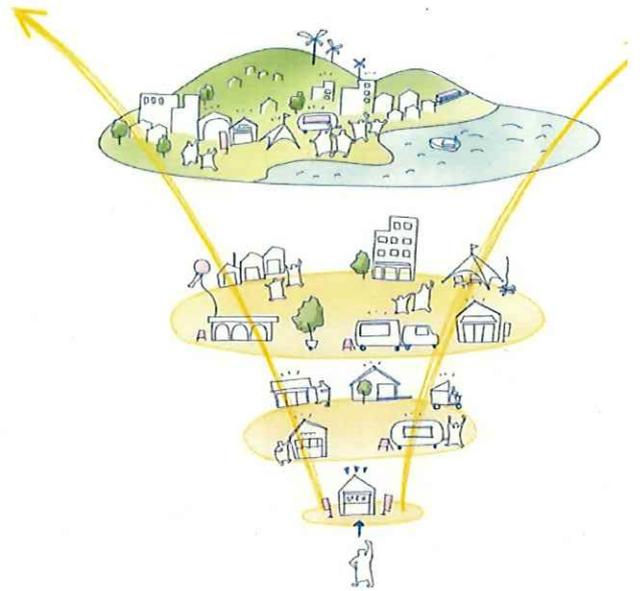
これから

■活動を終えてみてのポイント

- ・地域の想いや伝統に関わること
- ・自分のやりたい と 地域の足りない の重なりがねらい目

■将来展望

- ・東伊豆で「はじめる」人を増やしたい！
 - ・地元企業と連携して、移住者や、出身者が東伊豆で働きたいと思うような地域を目指したい！
 - ・東伊豆での取り組みを全国に広げたい！
 - ・来週子どもが生まれます！
 - ・町内に家を建てます！
- 今後とも宜しくお願いいたします



奈良本けやき公園

活性化事業担当

鈴木 敦士

(3年目)



地域おこし協力隊

奈良本けやき公園活性化事業

2025年3月12日

協力隊1年目



けやきマルシェ



けやきCafé OPEN (町長と) 注:無断使用



きぼうの館



タイ古式セラピスト養成講座

スピード重視の1年目

- 2022年 5月 協力隊着任
- 2022年 6月 ワークスペースOPEN
- 2022年 7月 飲食店営業許可取得
- 2022年 8月 足湯再OPEN
- 2022年 9月 けやきCafé OPEN
- 2022年10月 セラピスト養成イベント開始
- 2022年11月 第1回けやきマルシェ開催
- 2022年12月 クリスマスイベント開催
- 2023年 1月 コラボイベント開催
- 2023年 3月 第2回けやきマルシェ開催

協力隊2年目



SENYOGA体操®



足湯でSENYOGA体操®



びあの『森のカフェと緑のレストラン』掲載



継続・ブラッシュアップの2年目

- 2023年 5月 ホタル観賞会で夜Café開催
森のカフェと緑のレストラン掲載
- 2023年 6月 第3回けやきマルシェ開催
- 2023年 7月 SENYOGA体操イベント開始
- 2023年 8月 ほしそらシネマZUイベント参加
- 2023年10月 caféにてシフォンケーキ提供開始
- 2023年11月 第4回けやきマルシェ開催
- 2023年12月 クリスマスイベント開催
- 2024年 1月 熱川プリンスホテルデリバリー
- 2024年 3月 第5回けやきマルシェ開催

協力隊3年目



けやきCafé



今後を見据えた事業展開の3年目

- 2024年 5月 ホタル観賞会
- 2024年 8月 テストデリバリー開始（毎月）
- 2024年11月 細野高原すすきイベント出店
- 2024年12月 第6回けやきマルシェ開催
- 2025年 1月 法人設立（合同会社Rootilize）
- 2025年 3月 第7回けやきマルシェ開催

協力隊任期終了後の事業展開を見据えて
café事業の強化に注力した1年

- ・メニュー強化
- ・事業拡大模索
- ・SNS強化
- ・地域事業者との連携

活動の成果

けやきCafé運営

地元農産物の利用、地元事業者の生産品の活用を基本とし、3年間で

- ・30種類以上のドリンク
- ・15種類以上のフード
- ・15種類以上のスイーツ

をリリース。専門家に学ぶなどクオリティを重視したメニューの提供により、リピーターを増やすなど集客の基盤を築きました。

3年間で605日営業

来客数：延べ7670人

ワークスペース利用者：延べ1033名
(3/10時点)

マルシェ開催

初年度から通算7回のけやきマルシェを主催。

東伊豆及び近隣地域の事業者のPRの場を提供しつつ、東伊豆を中心とした来場者との交流の場として各回400名～600名近くの集客を実現しました。

3年間で7回開催

通算来場者数：約3500名

出店者：延べ127事業者

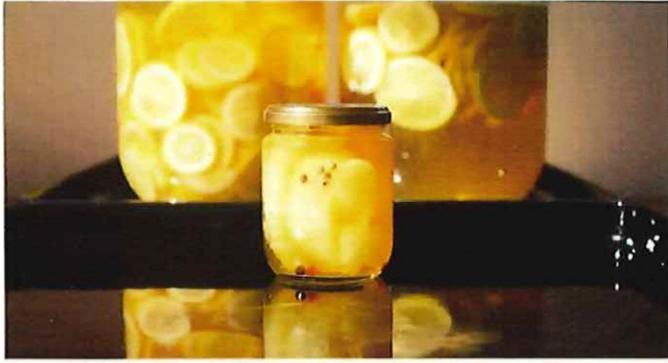
小規模イベント運営と継続性

東伊豆を中心として活動する事業者と連携し、公園の活性化を目指し、毎月小規模のイベントを実施、マルシェと合わせ大小のイベントを通算109回企画・運営しました。

- ・タイ古式マッサージセラピスト養成講座
- ・地元農家とのコラボメニュー
- ・クリスマスイベント
- ・デリバリー実証実験
- ・日曜朝のSENYOGA体操イベント
- ・マッサージ無料体験イベント

ふるさと納税
事業担当

田村 葉子
(3年目)



新井農園は、レモンも栽培。
加工品として、販路開拓中



伊東市の宿泊施設で大人気



奇跡の無花果と言われている
新井農園の無花果
ふるさと納税への出品の相談



ミシュランフレンチ店にも
卸しています。



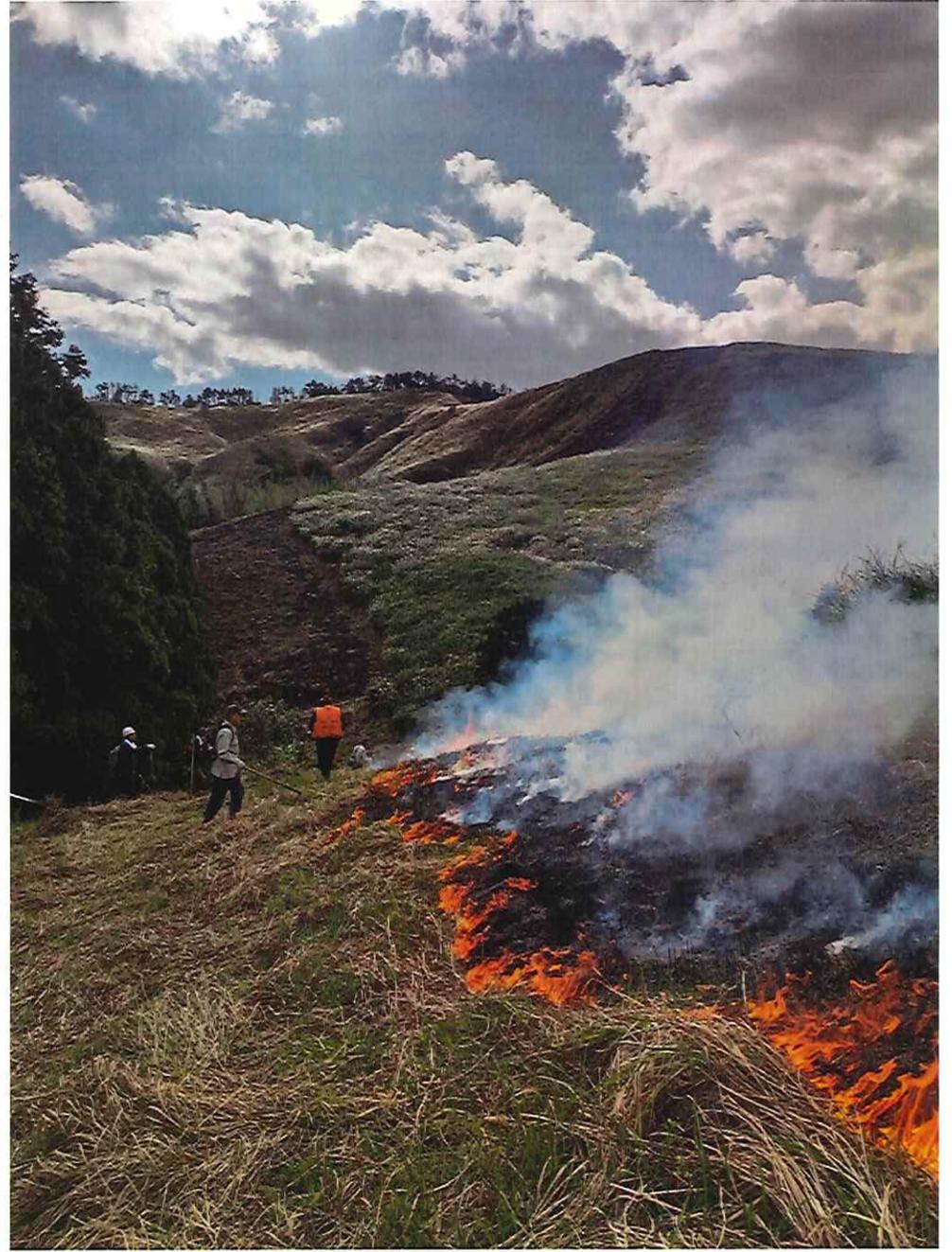
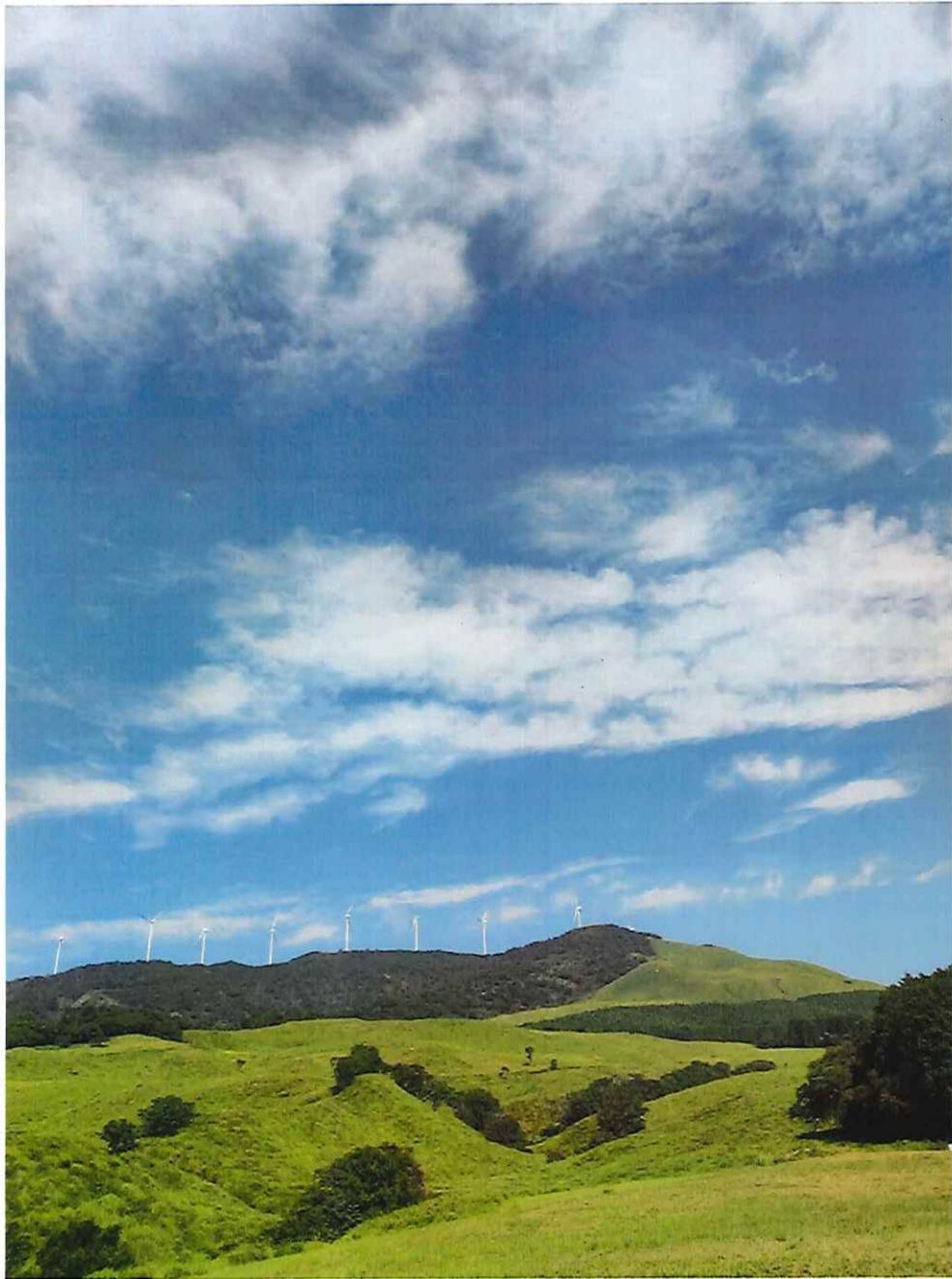
水山善晶さんの彫刻作品。ふるさと納税に向けて制作中



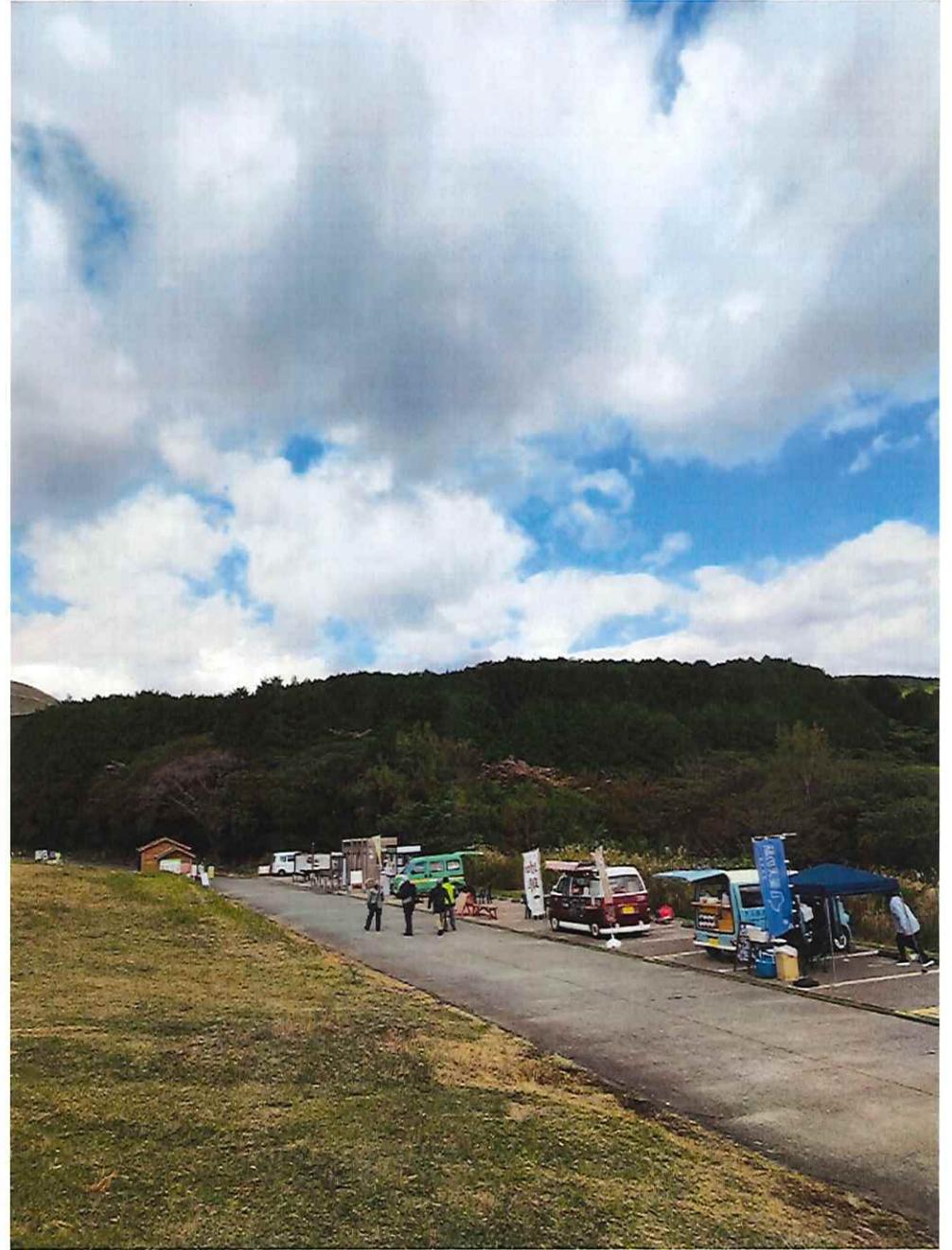
ユーモラスな表情と温かみのある
仏像に根強い人気があります

細野高原管理・利活用
事業担当

熊谷 宏之
(2年目)











フィルムコミッション・

観光振興事業担当

松澤 建人

(2年目)



活動報告

松澤



北川定置網関連





至福のシーカヤックツアー
 きれいな海の上から伊豆半島を眺めてみませんか？
 【午前の部】10:00 - 12:00 【午後の部】13:00 - 16:00
 自家製オリジナルドリンクサービス
 持ち物は飲み物と着替えだけ！初心者、お子様大歓迎！
 【料金】公式ラインにて！
 多数プランお任せ！（5500円）

ツアー内写真
 無料プレゼント

町内無料送迎

マリンアクティビティ



イベント春「SPRING FESTA inクロカン」





イベント夏「熱川宝探し大会」



旧稻取幼稚園利活用 事業担当

松橋 樹
(2年目)



松橋 樹

マツハシ タツキ

• 2021年5月より下田で活動開始

- 多拠点居住者向けの宿泊施設でのコミュニティ醸成
- コーヒースタンド「Nitotte coffee」
- フリーカメラマン
- 伊豆下田経済新聞ライター
- 副業寿司職人

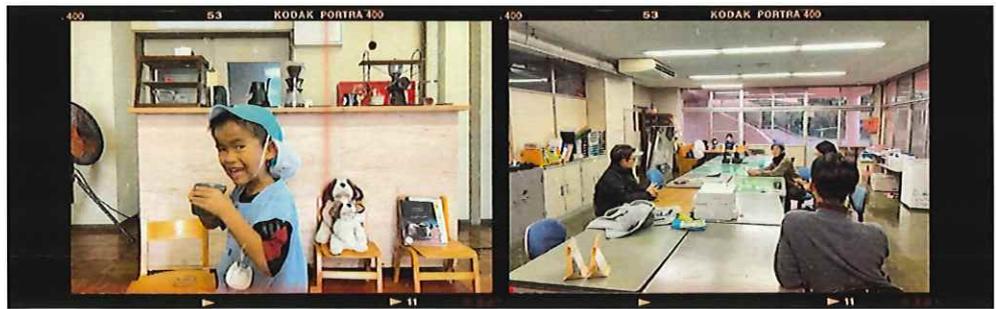
など

• 2024年1月より東伊豆町地域おこし協力隊

「旧稲取幼稚園」の活用に携わる

これまでの活動

- 主にコーヒースタンドの定期営業を通して「よりみち135」を日常から開放してきた
 - 掃除イベントなどを経て5月から定期営業を開始
 - これまでに述べ約700人が訪れている
 - (地元の小中学生やイベント利用もあるため約1,000人ほど)
 - そのうちリピート率は5割ほど
 - ワークや会議利用
 - 友達との遊び
 - ご飯を持ってお昼休憩
 - 音楽の練習
 - 町の人とつながるきっかけなど





定期的に場を開けて「人」同士を繋ぐことで
様々な化学反応が起き地域や年代の垣根を超えて使っていただいた

今後の活動は……。

任期途中ですが改修のタイミングで退任します

下田での活動から含めると伊豆に来てそろそろ4年。

当時から訪れる人を案内することが多かったが
1つの町だけで完結することはほとんどなく、

賀茂地区それぞれの魅力を知り、人と繋がっていった。

そして、

地域おこし協力隊としての活動を通じて……。

改修前の「よりみち135」には
東伊豆町の方はもちろん
観光客や賀茂地区、伊豆半島の方々にも
利用していただき認知された。

自ら役職や地域の垣根を越えて多くの方と交流したからこそ。

それ以上に、

そんな自分を受け入れてくれる存在があったからこそ。
協力隊として様々な経験をさせていただいたからこそ。

そんな素敵な方々の橋渡しになりたい。

町の垣根を越えて「賀茂地区」や「伊豆半島」を舞台に
人と人を繋がる面的なチャレンジをはじめます。

その第1弾として稲取に新しい物件を借りました！

まずはこのエリアに住む方が
欲しいと思ったものを自ら作る場所、
おもしろい！やりたい！と思ったことにブレーキをかけさせない場所
として作り出していきます。

賀茂地区全体で展開していきます。

賀茂地区の様々な質感を持った人や組織同士が
経済合理性の枠から越えてゆるやかに連携していく。

そんなコミュニティ醸成をしていくための
法人化準備も進めています！

せっかく同じタイミングに同じエリアにいるのなら…

ここにいてよかったな

楽しかったな

おもしろいことにチャレンジしたいな

むしろここからがスタートです。

賀茂地区をフィールドにして
東伊豆でもさまざまなチャレンジをしていきます！

引き続きよろしく願いいたします。

ありがとうございました

THANK YOU

伊豆稲取駅活用 事業担当

梅田 留奈
(2年目)



地域おこし協力隊・伊豆稲取駅活用事業担当/
グラフィックデザイナー／イラストレーター

梅田 留奈 (26歳／社会人4年目)

- 出身：北海道旭川市
- 大学：静岡大学 地域創造学環アート&マネジメントコース
地域創生とデザインを専攻して勉強していました！

●経歴

2017年4月～2021年3月

- ー静岡大学の授業で19歳の時（7年前）に初めて東伊豆町を訪れる。
大学在学中は2ヶ月に1度の頻度で東伊豆町を訪れ活動。

2021年4月～2023年12月

- ー大学卒業後、東京の広告会社でマーケティング職と営業職を経験。
TVCMやWeb広告の制作を行う。

2024年1月～

- ー東伊豆町地域おこし協力隊として活動を開始。

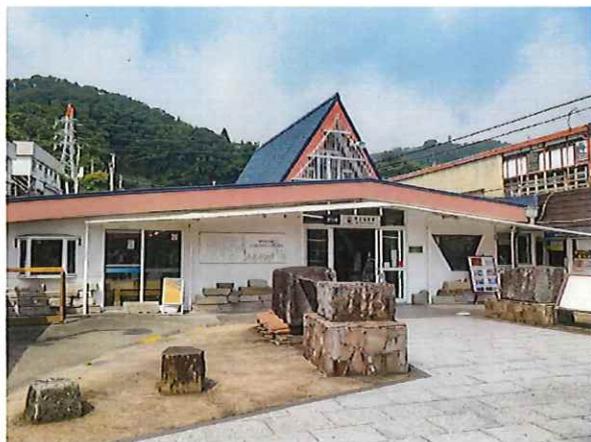
私の担当場所、伊豆稲取駅とは？

行く人と来る人、地元民と観光客、多様な人が行き交う場所

東京から特急踊り子号で2時間半ほどで到着する、伊豆急行線の駅。

年間乗降客数は約39万人（2022年）にのぼる**まちの中の大事な拠点**。

温泉やアニマルキングダムを楽しむために訪れる観光客に加え、地元の高校生が通学するために駅を利用しています。



駅の観光案内所と売店が閉まってしまった…

そんな伊豆稲取駅の改札の目の前にあり、長年愛されてきた観光案内所と売店が2023年9月末でクローズ。
今まで駅を利用する住民・観光客を迎え入れていた場所がなくなりました。
稲取の玄関口である伊豆稲取駅の活気がなくなってしまうのは、あまりにも寂しい…



2024年2月16日に「まちのレセプションようよう」をつくりました

「レセプション」とは、旅館やホテルなどの「受付」を指す言葉。
旅館は東伊豆町の象徴として挙げられることが多く、そのおもてなしの素晴らしさから着想を得ます。
まちに着いた瞬間から「おもてなし」を始めることができないか？と考え、ようようを作り上げました。



様々な立場の人が「よう」「よう」と挨拶しあえる場所を目指して

東伊豆町の人々が挨拶をするときに「よう!」と言い合っている光景をみて、
「出入りする人が、手を振り合う風景」を目指す場所にぴったりだと思い「ようよう」と名付けました。
2024年4月にグランドオープンし、24時間営業を開始するなど、新たな取り組みでまちづくりに励んでいます!



ようようは5つの機能をもつ場所

ようようは、①観光案内所、②カフェ、③売店（セレクトショップ）、
④無料休憩所、⑤ワークスペースの5つを機能として持っています。
観光客も地元の人でも気軽にこれらスペースを目指しているの、いつでも遊びに来てください◎



「まちのレセプション ようよう」のデザイン全般と、運営を担当

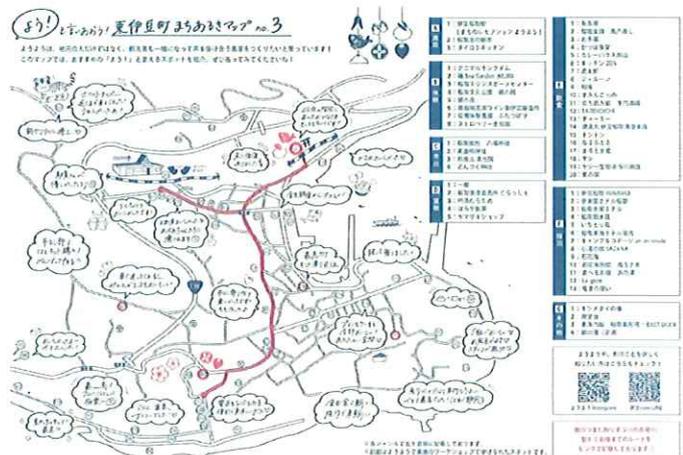
ようようのロゴマークから、フライヤー、ショップカード、オリジナル商品など様々なデザインをしています。
また、実際にようように立って観光案内を行ったり、ようようで地元住民を対象とした企画を考えたりして、
観光客にとっても地元の人にとっても良いスペースとなるよう日々努力しています！



ようようで実施中の企画

まちあるきマップ作成ワークショップ

観光客や地元の方々に、東伊豆町でお気に入りの場所や「よう！」と挨拶を交わせたスポットを白地図に付箋で記入していただき、
そのコメントを元に私が手書きで「まちあるきマップ」を作成するというワークショップを恒常的に実施中！
1年間で第三弾まで発行しており、新たなバージョンをどんどん増やしていきたいと思っています！



学生応援チケット

観光客や地元のおとながドリンクチケットを購入し、そのチケットを東伊豆町の高校生にプレゼント！

チケットを高校生が使うことで、無料でドリンクを飲めるというシステムです。

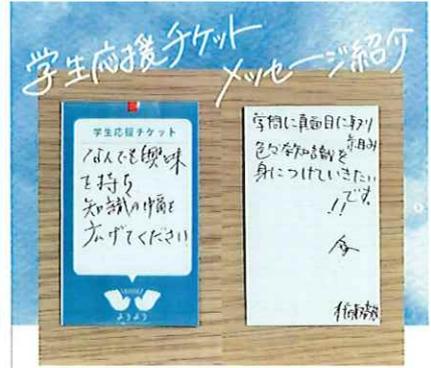
ドリンクチケットには、おとなから高校生への応援メッセージを書けるようになっています！

「青春を謳歌してほしい！」 「部活動がんばって🔥」 など…

高校生はおとなが込めた想いを受け取り、メッセージに対して返事を書くことでドリンクを飲むことができます◎

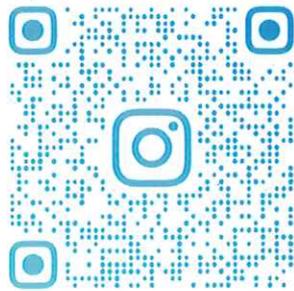


おとなからの応援メッセージ → 学生からの返事



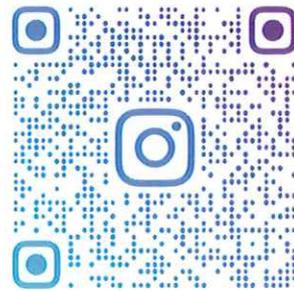
おとなからの応援メッセージ → 学生からの返事

「まちのレセプションようよう」や、私「梅田留奈」に興味を持ってくださった方は、ぜひInstagramのフォローお願いいたします！



YOUYOU.IZUINATORI

まちなレセプションようよう
季節ごとにおすすめの商品や、
学生応援チケットのやりとりを投稿しています！



UME_DA

うめだるな
フリーランスでデザイナーとしてもお仕事を
しているので実績を投稿しています！

旧稻取幼稚園利活用 事業担当

柳瀬 可奈子
(1年目)



ブックイベント#1



ブックイベント#2

イナトリアートフェス動画作品



よりみち135利用案内&防災チェックシート↑



愛知県立芸術大学 陶磁専攻卒業しました。「稲取焼」調べたけど出てこなかったので作りたいです。よろしくお願いします！！

ひがしいず幼稚園工作教室↓



こども園作品展↓



活動の中生まれた疑問を考察し解決していく自作本↓



よりみち135改修中はいろんなところで工作教室やるつもりです！

雛のつるし飾り文化推進
事業担当

武田 いづみ
(1年目)

MY INTRODUCTION



武田 いづみ

業務名 雛のつるし飾り文化推進事業
出身地 神奈川県
着任日 令和6年7月～（最長3年間）

活動内容紹介

届け、若者へ雛のつるし飾り文化！

若者向けの雛のつるし飾り動画コンテンツ制作に取り組んでいます。

伝統の魅力を現代的な視点で伝え、親しみやすさを大切にしたショートアニメ動画を企画・制作しています。

SNSアカウント

InstagramとTikTokでショートアニメを配信中です！
運用を始めたばかりですが、ぜひ、ご覧ください！



TikTok (hinanoco ひなうさ)

観光振興・プロモーション
事業担当

北嶋 泰成
(1年目)



地域おこし協力隊

観光振興・プロモーション担当

北嶋泰成

静岡県三島市出身
幼い頃から親しみがあつた伊豆半島へ
猫好きで夕方よく港付近を散歩しています。



東伊豆町のイベント運営



東伊豆町の観光協会にて活動を行っています。

時代に合わせた多数の プロモーションを展開しています



デジタルマップや東伊豆町の
撮影受け入れを行っています。



今後のビジョン

- ・駅を出て一目で東伊豆を知れる配布物の作成
- ・「温泉むすめ」などを活用した新規交流人口の創出、街に適応したコンテンツの落とし込みの検討
- ・東伊豆町の宣伝を狙った、町内のロケの受け入れ場所の増加



長期運用を見越した
観光ツールの作成



新規プロモーションの展開



移住定住促進
事業担当

平野 芹奈
(1年目)

移住定住促進担当



2月～
予約
開始
交通費、宿泊費等
自己負担です

3/8 土 ▶ 3/9 日

自然と人に出会う
東伊豆
ライフスタイルが調和する特別な瞬間。
自然、文化、人々との触れ合いが、生
みそリアルな生活空間との出会いを届け

1日目

伊豆熱川駅

車で巡る東伊豆ライフスタイル
熱川・奈良木・片瀬白田

伊豆箱根駅

2日目

棚田盛り
体験

お試し移住施設・cafe
箱根地区ワークショップ巡り

解散



- ・首都圏で開催される移住相談フェアへの参加
- ・オンラインでの移住相談受付
- ・移住希望者への町案内
- ・移住ツアーの企画

- ・Uターンを目的とした学生とのまちづくり
- ・移住者へ定住を目的とした関わり

平野せりな

- ▶ ① 東伊豆へ移住を希望する方のサポート
- ▶ ② 移住者が地域の方と関わるきっかけをつくる
- ▶ ③ 学生のUターンへの支援
- ▶ ④ 雇用促進

今後—これからの取り組み—

関係人口創出
事業担当

山本 啓介
(1年目)



やまもと けいすけ
山本 啓介

- 生年月日 32歳（平成4年生まれ）
- 出身地 神奈川県横浜市
- キッカケ 祖父の別荘
- 前職 NPO法人FCパーシモン（サッカーチーム）
- 現職 株式会社メディアブルー（SNS宣伝・広告/美容室）
- 資格 中・高教員免許（体育）/サッカー指導者資格など
- 好き/趣味 ご飯・お酒・にゃんこ・わんこ/庭の剪定（※教えてください）
- 活動内容 関係人口推進
- 意気込み これと言った活動成果は出せておりませんが、東伊豆に移住・定住したモデルケースになるべく、東伊豆町でのライフスタイルを存分に楽しみたいです！
また、経験や知識を活かし、東伊豆の力に少しでもなれる様、日々過ごします👉
- 一言 まだ移住3ヶ月ですが、東伊豆の皆さまにはとても助けていただいております。本当に感謝をしております。
恩返しができるように、積極的に地域活動にも参加していこうと思っておりますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。